島根県水産技術センター

令和6年8月30日発行

·Erd 油泥速和

ケンサキイカ情報 令和6年度 第3号

(本誌はホームページでもご覧いただけます。) https://www.pref.shimane.lg.jp/suigi/

(TEL 0855-22-1720)

6県(長崎県、佐賀県、福岡県、山口県、島根県、鳥取県)でケンサキイカ(地方名:マイカ、シロイカ)の情報(各地の漁況と底層水温)を共同発行しましたので、お知らせします。

I. 6月のイカ釣り漁況

① 各県の主要漁港における6月の水揚量について(平年は直近の過去5年平均)。

鳥取県	主要漁港の水揚量は、前年並みで、平年を上回りました(前年比 104%、平年比 111%)。
島根県	主要漁港の水揚量は、前年、平年を下回りました(前年比84%、平年比55%)。
山口県	代表 2 地区の水揚量は、前年、平年を下回りました(前年比 81%、平年比 81%)。
福岡県	代表港の水揚量は、前年、平年を下回りました(前年比 50%、平年比 54%)。
佐賀県	標本漁港の水揚量は、前年、平年を下回りました(前年比 79%、平年比 80%)。
長崎県	標本漁協の水揚量は、前年、平年を下回りました(前年比 34%、平年比 26%)。

※前年・平年比の評価は、90%以下では「下回る」、91%から 109%では「並み」、110%以上では「上回る」としています。

② 各県の「1日1隻当たりの漁獲量(CPUE)の月別動向」と「6月の漁獲サイズ」について

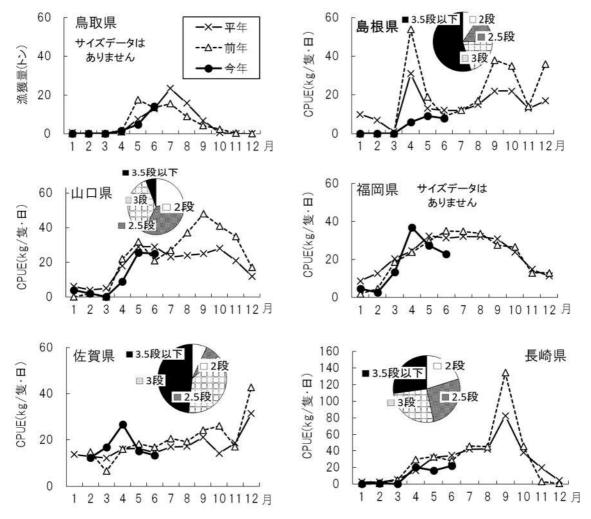


図1 各県の CPUE (折れ線グラフ) および漁獲サイズの割合 (円グラフ) ※鳥取県のみ漁獲量で表示

Ⅱ. 7月上旬の底層水温

鳥取県	陸棚域 (水深 46~191m)の底層水温は 2.57~18.9℃でした。
島根県	7月の水温データはありません。
山口県	陸棚上 (66~143m) の底層水温は 9.9~21.8℃でした。
福岡県	沖合の底層水温は 15.8~18.4℃で、平年並み~やや高めでした。
佐賀県	壱岐水道の底層水温は 21.9~22.7℃で、平年値と比べ-0.1~+0.9℃でした。対 馬東水道は水温データがありません。
長崎県	五島西沖の底水温は15~17℃台でした。

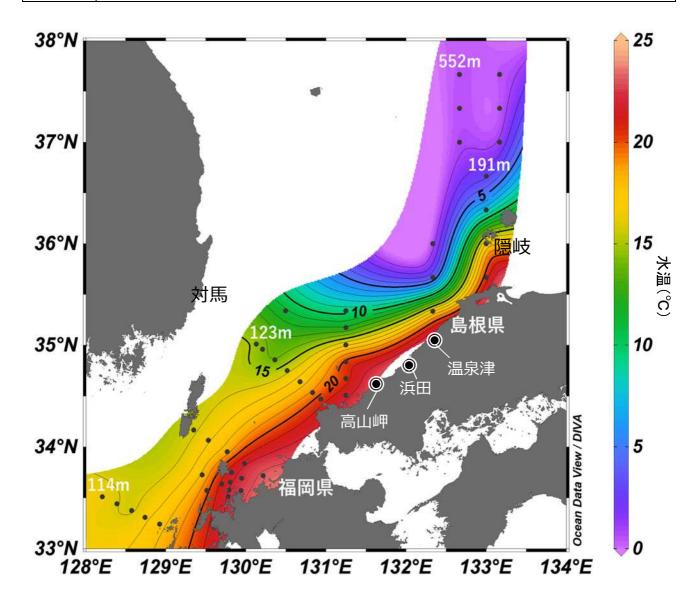


図2 長崎県~鳥取県の沿岸域・沖合域における底層の水温分布図 図中の丸(●)は観測点を、数字は白字が水深、黒字が水温をそれぞれ示しています。 ※モノクロ印刷の場合、水温帯の色の識別が困難ですので、ホームページでカラー版をご覧いただけます。